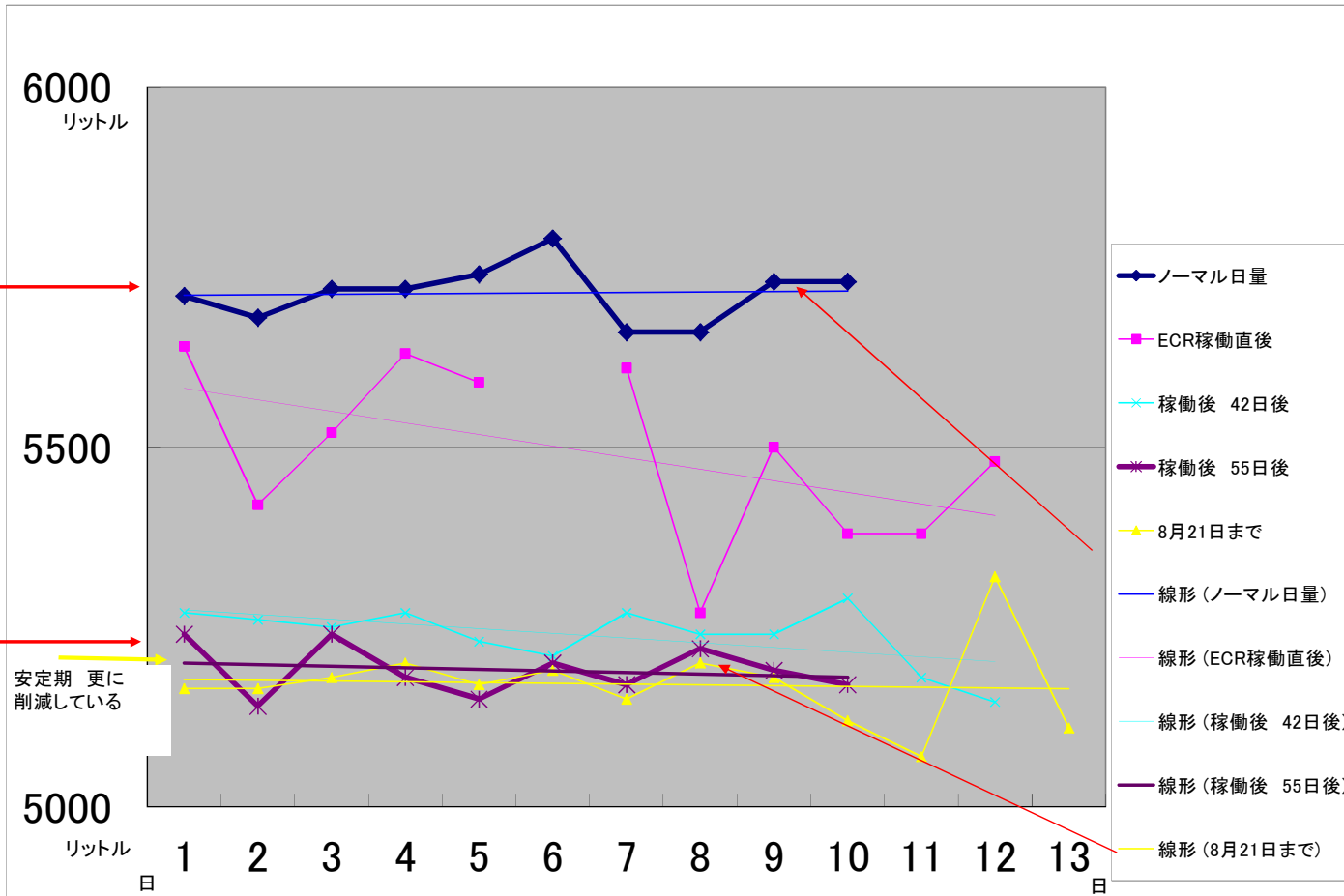


★★★ エコファイヤー稼働 前後の燃料削減 状況 一日のA重油使用量 推移 ★★★

エコファイヤー  
稼働 前  
平均日量  
5,714 リットル

エコファイヤー  
稼働 後  
平均日量  
5,170 リットル

削減量/日  
545 リットル  
削減率  
9.5%  
削減額  
▲¥40,838 /日



ススが取れた  
↓  
エコマイザー

<考察>

1. 一日当りのA重油使用量は、5,714リットルから、5,170リットルになった。  
削減率は、▲9.5%であった。  
A重油単価、75円/リットルの場合、一日の削減額は、約¥41,000/日である。  
以上により、月間の燃油費用は、約123万円の削減が可能である。
2. 測定結果に関する、諸条件として、① 工場における蒸気の使用量は、ほぼ、一定であった。  
② ボイラーの調整として、空気比の設定を行った。  
※ 空気比設定は、より多くの空気を送る設定を行った。
3. 削減理由・・・ ① A重油に、酸素のマイクロバブルを注入した事により燃焼が促進した。概ね3%の削減。  
② ススの発生が少なくなり、ボイラー内のススが取れた事により、熱伝導が良くなり、概ね7%の削減。
4. ボイラー内のススが取れた事により、エコマイザーの活用が可能となる事や、排気ガス温度が上がり、その抑制のための燃料噴霧ノズルの小径化などの諸施策により、さらに、5~6%の燃油節減が可能と思われる。



★直近(8/21)、1号機は、排気ガスO2の変化なし、2号機は、徐々にススが取れる傾向(O2が、7.1から、7.4)であり、排ガス温度も高い。